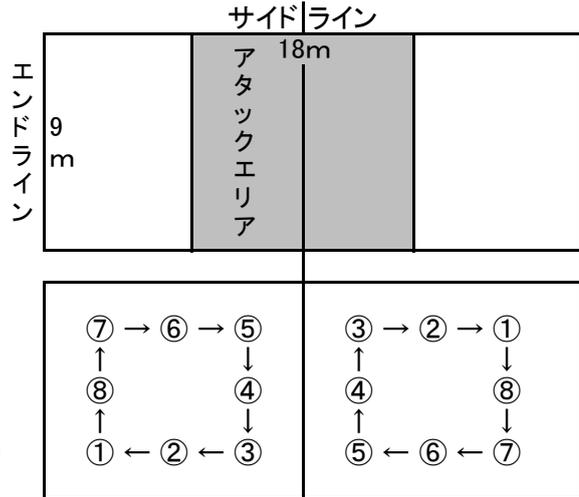


「町制施行70周年記念」第57回西川町家庭婦人バレーボール大会要項

- | | | | |
|---|------|---|---|
| 1 | 主 旨 | 町内家庭婦人の親睦を図るとともに、スポーツを生活の中に取り入れることで健康の保持増進に努め、生涯スポーツの推進、「町民1スポーツ」を推進する。 | |
| 2 | 主 催 | 西川町 西川町教育委員会 西川町スポーツ協会 | |
| 3 | 主 管 | 西川町バレーボール協会 | |
| 4 | 期 日 | 令和6年12月1日（日） | |
| 5 | 会 場 | 西川町民体育館 | |
| 6 | 日 程 | 午前 7時30分 競技役員集合・準備・打合せ
" 8時30分 監督会議
" 9時00分 開会式
" 9時20分 競技開始（全競技終了後、閉会式及び表彰式。） | |
| 7 | 競技方法 | ① 競技規則は「西川町家庭婦人バレーボールルール」による。
② 試合は、予選をリーグ戦又はトーナメント戦、決勝をトーナメント戦とする。なお、予選の組み合わせにおいて同一地区が同じグループにならないよう配慮する。また、決勝トーナメントの組み合わせは当日に抽選を行う。
③ 試合は、15点(17点まで)の2セットマッチとし、セットカウント1対1の場合は、得失点の差で決定する。得失点も同点の場合は、各チーム5名選抜し、ジャンケンにて勝負を決する。ただし、決勝戦のみ3セット目を行い勝負を決する。
④ <u>試合は常時、20歳代が2名以下、40歳以上が2名以上を含めた合計8名で行う。</u>
⑤ ボールは、皮4号球を使用する。 | |
| 8 | 表 彰 | 優勝、準優勝、第3位を表彰する。 | |
| 9 | 参加資格 | ① <u>西川町内に在住する20歳以上の女性とする。</u>
② 選手は居住地区から出場すること。
③ 各チームにおいて、ふるさと選手5名までの登録を認める。ただし、試合出場は西部地区4名まで、東部地区3名までとする。
(ア) 町内在住の方の出場に際しては両地区の了承を得ること。
(イ) 町外在住の方については、かつて西川町に居住した方で現在は町外に移住した方とする。
④ 年齢基準は令和6年4月1日現在のものとする。 | |
| 10 | 参加料 | 1チーム ¥3,000円 | |
| 11 | 参加申込 | 申込書に必要事項を記入の上、参加料を添えて <u>11月22日(金) まで</u> 下記あてに申し込むこと。 ※期限厳守
<table border="1" data-bbox="406 1355 1109 1489"><tr><td><申込先・問い合わせ先>
〒990-0703 西川町大字間沢280
西川交流センター内まなぶ課スポーツ振興係
TEL : 74-3131 FAX : 74-3219</td></tr></table> | <申込先・問い合わせ先>
〒990-0703 西川町大字間沢280
西川交流センター内まなぶ課スポーツ振興係
TEL : 74-3131 FAX : 74-3219 |
| <申込先・問い合わせ先>
〒990-0703 西川町大字間沢280
西川交流センター内まなぶ課スポーツ振興係
TEL : 74-3131 FAX : 74-3219 | | | |
| 12 | 監督会議 | 令和6年11月28日(木) 交流センターあいべ4階会議室(19時30分～) | |
| 13 | その他 | ① 参加チームは「スポーツ安全保険」に必ず加入すること。
② 競技中の事故については、当該競技者の責任とする。
③ 同地区より2チーム以上出場する場合において、組合せ抽選会後に選手がチーム間を移動することは認められない。
④ 審判は、主審は町バレーボール協会員があたるが、副審(1名)、スコアラー(2名)、ラインズマン(4名)は各コート別の次の試合の2チームがあたるか、前の試合の敗者チームがあたること。
⑤ 次の試合のチームは、3分以内にコートに入らないと失格とする。
⑥ 産後100日、手術後100日を経過しない者は、出場を認めない。 | |

西川町家庭婦人バレーボール大会ルール

- 1 コートは右の通りである。
- 2 ネットの高さは 205cm とする。
- 3 ボールは皮4号球とする。
- 4 競技方法



- (1) 西川町8人制バレーボール ローテーションを取り入れる。ローテーションは右の通りとする。
- (2) 主審の笛で、両チームの全員はエンドラインに整列し挨拶をかわす。
- (3) 主審は整列時に年齢の確認をする。
- (4) ジャンケンによりコート及び最初のサーブ権を決める。
- (5) 予選及び決勝トーナメントは、15点（17点まで）の2セットマッチとする。
セットカウント1対1の場合は、得失点の差で決定する。
得失点と同じ場合は、各チーム5名選抜きジャンケンにて勝負を決する。
ただし、決勝戦のみ、3セット目を行い勝負を決する。
- (6) 1セット終了後コートチェンジし、その続きのポジションで2セット目を開始する。
- (7) 主審の合図で、両チームの全員はエンドラインに整列し、挨拶をかわして終了する。
- 5 サーブに関する規定
 - (1) 2・3セット目の初めのサーブは、前のセットの最後にサーブを行ったチームの相手チームより行う。
 - (2) サーブはフリーとする。
 - (3) サーブ許可の吹笛後8秒以内にサーブを行わなければならない。また、試技は認めない。
 - (4) サーブ順を誤った場合は、相手に1点を与え、サーブ権は相手チームに移る。
 - (5) ボールがネットに触れて相手コートに入った場合でも反則とはしない。（ネットインサーブ）
- 6 ネットに関する規定
 - (1) ボールがインプレーの時、身体や衣服がネットに触れた場合はタッチネットとする。
 - (2) ボールがインプレーの時、相手側にあるボールに触れた場合はオーバーネットとする。
ただし、アタックボールのブロックはオーバーネットにならない。
また、手がネットを越してもボールに触れなければ反則にはならない。
- 7 競技者の位置に関する規定
 - (1) 競技者の配置は、ローテーション順以外は前後左右を変えてはならない。
 - (2) サーブ後であれば、競技者は、前衛は前衛ポジション内、中後衛は中後衛ポジション内で自由に行動してもよい。
 - (3) ローテーション順はセットが終わるまで守らなければならない。
- 8 中後衛のプレーに関する規定

中後衛は、アタックエリアにおいて、ネット上端より上のボールを相手コートに返してはならない。
- 9 その他
 - (1) 選手交代は1セット6回まで認め、その場合は審判に申し出ること。ただし、同一選手同士の交代でなければならない。（A→Bと交代した場合、B→Cはできない。A-B間のみ有効となる。）
 - (2) 作戦タイムは1セット1回（30秒）とする。
 - (3) リベロは採用しない。
 - (4) 各チームの監督は女性とする。（男性からのタイムアウト及びメンバー交代は一切受け付けない。）
 - (5) 自分達でボールを拾うこと。
 - (6) その他のルールは最新版6人制バレーボール競技規則による。
 - (7) オープン参加で出場する場合、他チームから借りてきた選手については、元のチームでプレーすることはできないこととする。また途中からメンバーが全員揃った場合でも、最後までオープン参加扱いとなる。